

平成 26 年度(第 1 回)中学生・高校生フォトコンテスト 選考経過報告書

財団理事・ホームページ委員長 伊藤元己

平成 26 年 5 月 12 日に開催された第 8 回理事会にて、中高生を対象にテーマを決めたフォトコンテストを現行のフォトコンテストとは別に募集することが決められた。

今回のテーマは「身近な自然史」とし、応募期間は 2014 年 7 月 1 日～9 月 30 日、応募方法はメール添付および郵送とした。

募集方法として、東京都生物教育研究会(都生研)、日本生物教育会(日生教)へ募集要項を郵送で配布、インターネットのコンテスト情報掲載サイト(登竜門)へ登録、また海外の日本人学校へメール、ファックス等で募集要項を送った。

応募作品は、138 作品。そのうちメールでの応募は 82 作品、郵送は 56 作品であった。なお、海外の日本人学校より、47 作品の応募があった。

また、メールで送られた作品は作品番号の前に「a」とつけ、郵送分は「b」をつけることにより判別がつくようにし、審査に際し郵送分の画像劣化への配慮を行った。

一次審査として、理事、評議員、監事が 138 作品から 10 作品を選び、その中からさらに最も良い作品を 1 つ選んだ。選ばれた作品をそれぞれ 1 点とし、最も良い作品はさらに 1 点を加算する事とした。集計の結果、4 得票以上を得た作品を一次審査通過作品とし、14 作品が選ばれた。

二次審査は、理事、評議員、監事が一次審査通過作品の中から、最優秀作品 1 点、優秀作品 2 点を選び、最優秀作品は 1 票で 2 点、優秀作品は 1 点として集計した。その結果、10 点を得た「a69. 空に現れた大地」が最優秀作品に、9 点を得た「a80. 小さい秋見つけた」および 5 点を得た「a73. 級爛」が優秀賞作品に選ばれた。また、それ以外の二次審査の対象とした 11 作品を佳作とした。なお「a73. 級爛」については、応募者より応募規定に抵触していたため、受賞を辞退する旨の連絡があり、これを了承した。

【一次審査通過作品】

「a69. 空に現れた大地」、「a80. 小さい秋見つけた」、「a43. 雨宿りをする白いクモ」
「a46. 次の花へ」、「b42. 荒ぶる闇」、「a39. Northern Cardinal」、「a41. 好奇心」
「a57. 主役」、「a59. グランドキャニオンを眺めて」、「a62. 見上げてごらん」

「a63. 勝利の美酒」、「a73. 絢爛」、「b7. キレイ好きなカマキリさん」、「b38. リンゴの木と弟」

また、第1回中学生・高校生フォトコンテスト受賞者の発表に関しまして、第1回目にもかかわらず138名という大変多くのご応募をいただき、予想以上の応募数であったため、応募要領に記載しました11月16日(日)に開催したシンポジウムの場では全ての展示・発表が残念ながらできず、大変申し訳ございませんでした。

最優秀賞及び優秀賞2枚につきましては高校生ポスター研究発表の会場で写真掲載し、またシンポジウム会場では正面スクリーンにて佳作までの14件のスライドショーをいたしました。

なお、受賞者のコメントおよび全ての応募作品を当サイトでご覧いただけるように、準備中でございます。来年1月には、アップ出来るかと思いますので、今しばらくお待ちください。

【受賞作品一覧】

最優秀賞

「空に現れた大地」 水野麻衣 (上海日本人学校高等部・3年)

優秀賞

「小さい秋見つけた」 千代田創真 (私立海城高等学校・1年)

佳作

「雨宿りをする白いクモ」 小林ワタル (コロンボ日本人学校・中学3年)

「次の花へ」 中島真秀 (日野市大坂上中学校・1年)

「荒ぶる闇」 J・I (ブラッセル日本人学校・中学3年)

「Northern Cardinal」 石川創良 (シカゴ双葉会日本語学校全日校・中学3年)

「好奇心」 河合理沙 (岡山県立玉野光南高等学校・3年)

「主役」 稲葉愛笑 (愛媛県立宇和高等学校・3年)

「グランドキャニオン眺めて」 赤坂知輝 (ニューヨーク日本人学校・中学3年)

「見上げてごらん」 三浦理恵子 (仁愛女子高等学校・3年)

「勝利の美酒」 森田茉李映 (東京都立両国高等学校・1年)

「キレイ好きなカマキリさん」 小田部碧人 (ブラッセル日本人学校・中学1年)

「リンゴの木と弟」 中村亮太 (ブラッセル日本人学校・中学3年)